

災害対応ロボティクスと防災に関するシンポジウム

日時：2013年1月22日（火） 10:00～13:00

会場：神戸国際会議場 401+402会議室

（神戸市中央区港島中町6-9-1）

参加費：無料

東日本大震災ならびに、それに伴う福島原発災害の発生以来、原発災害対応を含め災害対応ロボットへの関心が高まっています。本シンポジウムでは、原発災害対応におけるロボットシステムの実践導入事例を紹介するとともに、阪神・淡路大震災、中越地震から東日本大震災での経験を踏まえた今後の課題等を防災研究の観点から議論します。また、超学会組織「対災害ロボティクス・タスクフォース」が設立され、復旧・復興にむけてロボット技術を有効に利用するための技術上の問題、現場での導入・運用支援に関する議論、そのための技術情報の発信が行われています。その活動についても紹介します。是非ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

講演プログラム

- 10:00-11:00 講演1 「防災研究からみたRT, ICTへの期待
（京都大学防災研究所 准教授 畑山満則）
- 11:00-12:00 講演2 「災害時と平時に役立つ専門家ソーシャルネットワークをつくるということ
IEEE RAS TC on Robotics and Automation
in Nuclear Facilitiesの設立」
（東京大学大学院情報理工学系研究科
教授 中村仁彦）
- 12:00-13:00 講演3 「災害対応ロボット実用化への取り組み」
（千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター
副所長 小柳栄次）

シンポジウム終了後、若手研究者・技術者を表彰する「第八回競基弘賞授賞式」を開催いたします。（14:30～16:30）

国際レスキューシステム研究機構
神戸市長田区二葉町 7-1-18 地域人材支援センター 1 階
TEL: 078-641-2840 / FAX: 078-641-2841
e-mail: info@rescuesystem.org